



龍郷町立龍南中学校学校便り

令和2年6月26日号



～ 多様性の意味 ～

校長 富士 篤也

「奄美大島・徳之島・沖縄島北部・西表島」の世界遺産登録に向けて、取組が進められています。なぜ、この奄美大島が登録に推薦されているのでしょうか？

「世界遺産」とは、世界共通の財産として後世へ受け継いでいくべき、貴重な宝物というものです。「自然の景観」「地形・地質」「生態系」「生物多様性」といった4つの評価基準のいずれかで世界で唯一無二の価値を有する地域を、ユネスコが登録します。日本では屋久島（鹿児島）、白神山地（青森・秋田）、知床（北海道）、小笠原諸島（東京）の4つの地域が登録されています。

私たちの住むこの奄美大島もその候補地として選定され、検討が進められていますが、コロナウィルスの感染拡大に伴い、現在、その選考等がストップしています。

私たちは、日々生活する中で、なかなかこの島の持つ、素晴らしさや世界でも希な素晴らしい自然・文化を意識することは少ないかもしれません。

特に、奄美大島の自然、どこにも引けを取らない素晴らしいものが現在も残っています。これは奄美、鹿児島、日本、世界の宝でもあるのです。この島には、たくさんの種類の動植物が、自然のバランスの中で相互に影響し合い、共存しています。その多様性には目を見張るものがあります。いろんな種類のものが、弱肉強食、食物連鎖の中で、食べたり食べられたり、共に生きたり、デリケートで、複雑で、それでいて大胆なつながりの中でこの素晴らしい奄美の自然を構成しているのです。

この島に、ほんの数種類の生き物しか存在しなかったとしたら、それは、貧相で、驚きのない、そんな島になってしまうでしょう。また、ひとたび病気や災害が起きれば、限られた生き物は死滅し、生命そのものが回復しにくくなるかもしれません。

教育目標

「ふるさとを愛し、学ぶ意欲と確かな判断力・実践力をもち、心身ともに健康で人間性豊かな生徒を育成する。」

キャッチフレーズ

「世界に拓く「龍風の丘」！」

～ 子どもの持つ良さを見つけ、認め、伸ばす教育の実践～

令和2年度・キーワード

「あたりまえを、あたりまえに
あたりまえを、ひたむきに！」

人間社会に置き換えれば、いろんな人とは、年齢、性別、人種、言語、体型、宗教、食習慣、障がい、収入、ライフスタイル、考え方、価値観・・・、いろんなバックグラウンドを持つ人がいるということです。それを受け入れ、認め、より良い関係を築きあげていくということです。

もちろん、そこには、「お互いを尊重し、傷つけない、他人を不幸にさせない。不快な思いをさせない。」そうした最低限のモラル、規範が必要ですが、人の考え方としては、少数派も多数派も、お互いを受け入れあい、否定せず、アイディアを上乘せして新しい道の発想へとつなげていくことです。

現代社会、世界中の人々を恐れさせ、たくさんの人の命を奪う病気が広がっている今、それに、負けずに立ち向かい、新しい社会、集団、家族、友人との世界を作り出すために！

これからは、奄美大島の自然から学ぶ、「多様性」を理解し、考え行動できる人が必要なのではないでしょうか。

難しいことのようにですが、私たちが昔からやってきたことを振り返り、改めて思い出し

「自分と感じ方や考え方が違う人がいて当然だ。」「いろんな意見を知り、聞き、新しい自分をつくりあげていこう。」「今までと異なることも受け入れていこう。」と考えることが、大切なことではないでしょうか。

さあ、ちょっと自分の生活、考え方を振り返ってみましょう。何か一つでも気づくことがあれば、そこから考え、行動を変えてみましょう。一人一人の考え方、行動が、みんなが、明るく・楽しい社会へつながります。

6月の詩（校内に掲示してあります）

人はね、いろんな人にいろんな愛を受けて
感謝して大きくなる
愛を誰かに与えるほど
愛は大きくなって
かえってくるで きむ



～龍南中はコロナに負けない～

新型コロナウイルス感染症は、今もまだ、日本各地、世界中で感染が続いています。日本では、この春に第一波のピークを迎え、その対応として「緊急事態宣言」が出され、社会全体が動きを規制され、教育の現場でも、休校措置がとられました。

本校における休校期間と休校期間における授業時数は以下の通りです。

(1)休校期間 R2.4.21～R2.5.1 計8日間

(2)休校期間中の授業時数 計42時間

今回の休校措置を受け、生徒の学習補償として、以下の対応を行っています。

(1)週授業時数の変更（R2.5.14より実施、本年度中）

・全学年、毎週木曜日を7時間授業実施

※年間30時間の確保（1学期：10時間、2学期：14時間、3学期：6時間）

(2)行事の精選

・1学期中止となった行事等の授業への振り替え

※9時間の確保（日曜参観、地区総体、合唱コンクール等）

(3)その他の対応

・土曜授業における授業実施

また、年間における授業の配分で、それぞれの学年が学習に必要な授業時数の確保は可能な状態となっています。

そのため、本校では夏休み（夏季休業）の短縮は実施いたしません。

なお、今後、台風災害、コロナウィルスによる感染拡大等が生じた場合については、生徒の学習補償を最大限念頭に置いた対応を取って参ります。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

～ 歩育のすすめ ～

昨年度、本校に着任して以来、本校は、町行政・地域・保護者の方々に温かく見守られ、支えていただいていると感じています。その温かい環境の中で、生徒達は思春期まっただ中、日々成長しています。

昨今、若者の体力の低下、耐える力の未習得、感性の不足等が話題とされることが多い中、本校の生徒の様子を見つめてみると・・・。

やはりその傾向は否めません。私たち大人は、我が子に、そしてこれからの龍郷町、鹿児島、日本を背負って行くであろう若人にどのように成長して欲しいと思っているのでしょうか？

- (1) 健康で体力・気力の充実した大人
- (2) 社会の厳しさに耐え、困難を克服できる大人
- (3) 周囲を気遣い、他人の気持ちを理解できる感性を持った大人

誰しもが、願うことではないでしょうか。その取組の一つとして、

「歩育：徒歩・自転車等自分の力で登下校する。スクールバス利用者は、ルール・エチケットを守り乗車する。」『できるだけ、自分の力で登校する。』を改めて推奨していきたいと思います。

- (1) 毎日、徒歩・自転車、スクールバス等による登下校で、健康（生活リズム含）で体力・気力の充実した生活を目指す。
- (2) 晴れの日、雨の日、風の強い日、木枯らしが吹く日、様々な天候の中、自分の力で登校する忍耐力と、少々の困難を乗り越える強い意志を身につける。
- (3) ドア to ドアの登下校ではなく、春のさわやかな風、うっとうしいほどの雨、突き刺すような夏の日差し、紅葉と落ち葉・木枯らしの秋、手がかじかむような冬、季節の草木・花・生き物の移ろいを感じ、級友といろんなことを語りながら歩く大切な時間を持つ。

危険が考えられる場合等は（防災、不審者等、体調）、その限りではありません。どうか、ご自分のお子さん、龍南中学校生徒達が、よりたくましく、心豊かな大人へと成長できるよう、ご家庭でも、ご指導ください。きっと、卒業の頃、ステキな若人へと一歩、近づいているはずです！



1学期をしめくくるPTA！

来る、7月3日(金)、学年・学級PTAを計画しています。例年、同日に実施していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため、2学期以降に延期させていただきます。現段階では、文化祭と同時に10月30日(金)に実施する予定です。また、学校保健委員会も同日に予定しておりましたが、こちらは、書面での実施に替えさせていただきます。(各学年PTA資料に添付)



学級・学年PTAでは、学校、学年、学級生徒の1学期の状況、夏季休業中の過ごし方等について、説明し、質疑を計画しております。詳細は、別紙プリントをご参照ください。

1 日 時：令和2年7月3日(金)
15:40～16:30



※ 駐車場は、校舎裏だけとなります。生活館・中央グラウンドを利用いただき、できるだけ乗り合わせでご来校ください。校庭乗り入れ、不可

親として学ぶ機会・・・



今年は特に、新型コロナウイルス感染防止のため、学校行事の中止・延期が多くなっています。学校関係、外部の方々をお招きし、親として、どのように子育てにのぞむか？等を学ぶ機会を設定しています。本年度も、第1回家庭教育学級を下記の日程で行います。お誘い合わせの上、ご出席ください。(別案内参照)

1 日 時：令和2年7月10日(金)
11:15～12:35

2 内 容 開講式
「人権講話」：本校教頭
「AED講習」龍郷町消防分署



7月（文月）July（予定）

日	曜	行 事 等
7/1	水	安全点検 ※本年度地域PTA中止
3	金	学級・学年PTA ※学校保健委員会中止（資料配付） ※合唱コンクール延期（2学期）
4	土	龍進未来塾
7	火	全校朝会
8	水	公立高等学校募集定員説明会
9	木	高校説明会（3年）
10	金	AED講習（4校時）家庭教育学級
11	土	土曜授業
12	日	野球3年引退試合（12・18・19）
14	火	学年朝会
17	金	生徒会専門部会
18	土	龍進未来塾
20	月	終業式
21	火	夏季休業（～8/31）
25	土	龍進未来塾 ※ふるさと祭り中止 ※女子バレー3年メモリアルマッチ（～26）

ちょっと、一冊！

『天山の巫女ソニン』

菅野 雪虫 著



巫女として力を持ったソニンが、いろんな問題を解決していく物語。1巻をあっという間に読んでしまっただけで、待望の2巻からが図書室に入りました。私がこんな力を持っていたらとか、本当にこんなことってあったのかなあとか、ワクワクしながら読むことができます。日本とはちがう韓国の雰囲気も感じられます。
1年部 新元 佳代